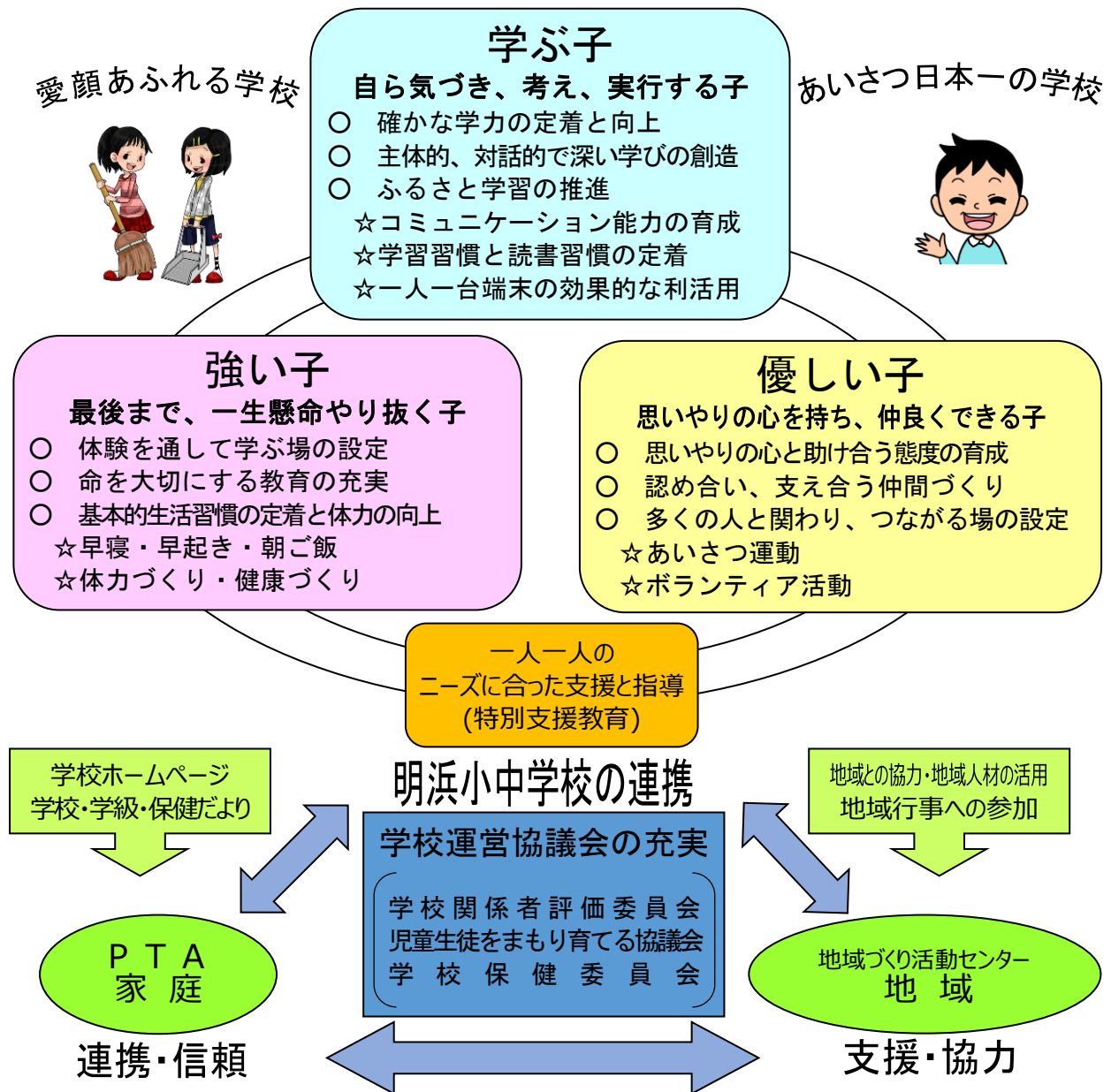


令和8年度 教 育 計 画						学校番号 044	
西予市立明浜小学校							
校長名	加藤 正人	学級数	7 (1)	児童数	80	教職員数	10

【学校の教育目標】

ふるさとを愛し、夢を目指して頑張る、愛顔いっぱいの明浜の子を育てる



【学校経営の基本方針】

- 1 確かな学力の定着と向上を図り、自ら気づき、考え、実行する児童を育てる。
- 2 命を大切にし、心身を鍛え、自己実現を目指して粘り強く取り組む児童を育てる。
- 3 思いやりの心と助け合う態度を育成し、仲間意識に支えられた集団づくりを推進する。
- 4 実践的指導力を高めるとともに、やりがいとチームワークに満ちた教師集団づくりに努める。
- 5 家庭や地域、関係諸機関と連携し、開かれた信頼される学校づくりに努める。

重点目標	1 知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む教育の推進 (1) 確かな学力の定着を目指し、分かる授業の実践と授業改善に努める。 (2) 1人1台端末を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るとともにコミュニケーション能力の育成を図る。 (3) 基本的な生活習慣、望ましい学習習慣と読書習慣の確立を図る。 (4) 時間や決まりを守ること、掃除をすること、履物を揃えること、挨拶や返事をするを徹底し、習慣化を図る。 (5) 道徳科を要とし、教育活動全体を通じて、道徳的な実践力を養う。 (6) 集団生活を通して、認め合い、支え合う仲間意識と自尊感情を育てる。 (7) 運動に親しむ意欲や態度を育て、体力の向上を図る。 2 安全・安心で充実した教育環境の整備と命を守る教育の充実 (1) 実効性のある避難訓練を実施し、防災・減災教育、安全教育の充実を図る。 (2) 危機管理意識を高め、学校安全、事故等の防止に努める。 (3) 手洗い、うがい、手指消毒等、基本的な健康習慣の定着と継続を徹底する。 (4) 全職員で「ワークライフバランス」「働きがい」についての理解を深め、自身や家族の心身の健康維持に努める。 3 互いの人権を尊重する教育の推進と児童の健全育成 (1) 人権・同和教育の充実を図り、確かな人権感覚を育てるとともに、認め合い、信頼し合える仲間づくりに努める。 (2) 組織的な協力体制の下、いじめ・不登校等の早期発見・早期解決に努める。 (3) 一人一人の障がいの状態や教育的ニーズに応じ、児童・保護者との合意形成を図った上で、合理的配慮の提供に努める。 4 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化 (1) 研究授業等を通して研修の充実を図り、共に伸びる教師集団づくりを行う。 (2) 小中の合同行事やふるさと学習の体系化など、教職員の連携・交流を図る。 (3) 働き方に対する意識改革を図るとともに、協働・挑戦・徹底を意識した職場づくりを行う。 5 学校、家庭、地域が連携した教育の推進 (1) 地域人材による学習支援や交流体験、豊かな自然環境等を生かしたふるさと学習を通して、ふるさとのよさを知り、ふるさとを愛する児童を育てる。 (2) 通信や学校ホームページ等、情報発信に努め、信頼関係の構築を図る。 (3) 学校運営協議会の機能を生かし、学校、家庭、地域の連携を強化する。
管理運営	1 人的管理 (1) 教職員相互の信頼関係を確立し、温かく支え合う職場づくりに努める。 (2) サービスの厳正、信用の保持に努め、報告・連絡・相談の徹底を図る。 (3) 校務員並びにスクールサポートスタッフ、生活支援員と連携した業務支援や生活支援の充実にも努め、ウェルビーイングの高い職場づくりを行う。 2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい、美しく、情操豊かな教育環境づくりに努める。 (2) 定期的な安全点検を実施し、施設・設備、備品等の整備・充実を図る。 3 事務管理 (1) 校務分掌の明確化と共同学校事務室との連携により、事務の効率化を図る。 (2) 個人情報適切な保管・管理に万全を期する。 (3) 正確で、迅速な事務処理、適正な会計処理に努める。
本校教育の特色	◎ 地域連携・小中連携の充実を図り、地域とともにある学校づくりを推進する。 1 「青い目の人形」「俵津文楽」等の地域の教育資源を活用し、記念行事や体験・交流活動を通して、ふるさとのよさを実感し、誇りに思う児童を育てる。 2 学校運営協議会の機能を生かし、小中の連携を強化するとともに、情報発信に努め、開かれた信頼される学校づくりを行う。 3 合同避難訓練や合同運動会等、小中の行事の合同実施、ふるさと学習の体系化によって、小中連携教育の充実を図る。